

The Earth Is a Friend Ship

地球は友好という名の船である



平成7年8月にむつ市とアメリカ合衆国ワシントン州ポートエンジェルズ市が姉妹都市の盟約を締結して21年。両市の友好親善に努める「むつ市ジュニア大使派遣事業」は平成9年度より開始され、これまでに派遣された中学生は200名を超えます。

18回目を迎える平成28年度は、平成29年1月3日から10日の8日間で実施され、市内中学校1・2年生9名がジュニア大使としてシアトル市およびポートエンジェルズ市を訪れました。

若きジュニア大使が、世界を目にし、肌で感じた思いをお届けします。

Mutsu City 平成28年度 Junior Ambassador Program

むつ市ジュニア大使派遣事業

なな 畑中菜那さん
田名部中2年



言葉の壁にぶつかりましたが、つたない英語でも発することで会話になることを学びました。アメリカの方々の優しさや文化、人として大切な考え方などを見つけることができました。もっと英語を上達させて、また訪れたいと思っています。

あや 成田絢さん
大畑中2年



英語の教師になるという将来の夢に大きく近づけたという達成感でいっぱいです。そして、いつかの事業の引率者として、もう一度参加して「レベルアップした自分をホストファミリーに見てもらいたい」と思っています。

まなか 佐藤舞華さん
大平中2年



日本の伝統的な文化や遊びを紹介する文化フェアで「福笑い」を紹介しました。不安でしたが、みんなに喜んでくれました。訪問はもちろん、出発までの様々な準備や練習にとっても苦労しましたが、全てがこの事業でしか体験できない宝物になりました。

ゆい 菊池結さん
田名部中2年



伝える喜び、伝わる喜びを一番感じました。「心と心を結ぶ活動をしてきます。」という結団式の宣言は、胸を張って果たせたと感じます。アメリカで働く日本人の仕事ぶりを目にし、感銘を受け、彼らのようになりたいと強い憧れを抱きました。

ちさと 木村央伶さん
むつ中1年



すべてが初めての経験で、期待や楽しみより不安が強かったけれど、ホストファミリーやアメリカの方々の優しさが不安を消してくれました。アメリカでの生活が想像の何百倍も充実していたので、将来海外で仕事をしたり、勉強することへの憧れが強くなりました。

かおん 小林花音さん
大平中2年



自分の意見をはっきりと伝えることの大切さと、自分の親しい人と同じように接することで、誰とも仲良くなれることを学びました。アメリカの生活で発見したたくさんの良いところを、自分の生活にも取り入れて生活していきたいと思っています。

やなべゆうな 築部優奈さん
田名部中2年



言葉の壁やホストファミリーとの生活が心配だったので、最初は不安でした。でも、ホストファミリーが、簡単な英語で話してくれて、とても楽しくてかけがえのない時間になりました。日本語を調べて、一緒に発音してくれた心遣いがとても嬉しかったです。

ひなの 工藤雛乃さん
川内中1年



言葉や文化が違ってもコミュニケーションがとれ、つながることができる。むつ市のことを伝える立場になってみて、改めてむつ市を知る機会になりました。ポートエンジェルズ市とのつながりを更に発展させていくこと、この経験を将来に活かすことに努めていきます。

あかお 渡邊明音さん
大平中2年



出発までに費やした時間だけでも自分の成長につながったと思っています。アメリカで更に鍛えられたことがたくさんありました。特にコミュニケーション能力が向上したと思っています。この機会のおかげで知ることができたことも多く、本当に感謝しています。

3月4日(土)

激励に決意新た

自衛隊新入隊予定者激励会



むつ市と下北郡内各町村、横浜町の6市町村で組織しているむつ自衛官募集事務連絡協議会では、毎年この時期に新入隊予定者激励会を開催しています。この日も地域の自衛隊入隊予定者32名を激励するため、ご家族、自衛隊関係者、協力団体、自衛官募集相談員、学校関係者などを招いて行われました。

名前を呼ばれ、力強く返事をした新入隊予定者のみなさんは、とても頼もしい表情でした。

3月2日(木)

新グルメ 出港に向けて

大湊海自カレー提供店舗候補決定抽選会

大湊海自カレー提供店舗候補抽選会が開催され、海上自衛隊大湊基地に所属する10部隊それぞれの一押しカレーを提供する10店舗が決定しました。

抽選会では、提供を希望する店舗の代表が一堂に会し、部隊名が記された抽選用紙を箱の中から順番に引き抜きました。

各店舗は今後、各部隊所属の給養員から秘伝のカレーレシピを直接伝授していただき、今年6月上旬頃の提供開始を目指していく予定です。



3月5日(日)

手軽でおいしいアイデアアピオス28品

あびー1グランプリ



「下北アピオス」として地域に愛される真の地域ブランドを目指し、あびー1グランプリが開催され、県内外から23名が参加し、計28品のアイデア料理を競いました。

会場には和洋中からスイーツまで、あらゆるジャンルのお料理に仕上がったアピオスがズラリ。

審査の結果、グランプリには十和田市から出場した欠畑睦子さんの「アピオス de ショコラ」が選ばれました。